

様式第1号 (第6条関係)

協働事業に関する提案書

令和 3 年 4 月 8 日

(宛先)狭山市長

団 体 名 社会福祉法人茶の花福祉会 大樹の家

所 在 地

代表者名 施設長 堀口 和美

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	市民提案型協働事業 <input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業 <input checked="" type="checkbox"/>
2 事業名	障がいのある方が教える「ポッチャ教室」
3 事業期間	令和 3 年 4 月 16日から令和 4 年 2 月 28日
4 事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度事業 <input type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	総額 162,000円(委託料 162,000円)
6 事業概要 ※100字以内で簡潔に記入してください	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちと障害のある方を対象にパラリンピック正式種目であるポッチャ競技を通じた地域交流・スポーツ参加の場を提供する・事業開催にあたり、障害を持つ方が企画から参加することで、地域の中での役割を担っていく・障害者理解の推進
7 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書 (様式第2号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書 (様式第3号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール (様式第4号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書 (様式第5号)



協働事業に関する企画書

団体名 社会福祉法人 茶の花福祉会 大樹の家
 事業名 障がいのある方が教える「ポッチャ教室」

1 事業名	障がいのある方が教える「ポッチャ教室」
2 事業の詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちと障害のある方を対象にパラリンピック正式種目であるポッチャ競技を知ってもらおうと共に地域交流・スポーツ参加の場として、全3回のポッチャ教室を開催する(8月、9月、10月) ・障害のある当事者が企画から関わり、当日スタッフとしても役割を持って参加する ・『車椅子体験』を盛り込んだプログラムで実施する
3 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・大樹の家は、年間を通し季節行事の開催、施設内活動を行うにあたり、入居者の自治組織である生活会の役割が確立しており、新規事業を開催する際もそれらの機能が十分に生かせる体制が整っている ・地域のボランティア、近隣小・中・高等学校、大学との交流の機会を数多く持っているため、広報活動に生かすことができる
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の広報活動、事業の開催及び開催に当たって人員配置 ・事業の広報、開催に当たっての物品の競技に利用する道具の準備 <p>【市の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場準備、講師、スポーツ指導員の紹介・手配 ・公的立場から募集等の広報 ・市内関係機関との連絡調整
5 協働の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・狭山市が東京オリンピック、パラリンピックに向けて取り組んでいる機運醸成の一環として関わっていただくことで、公平な展開と参加者の安心感を得ることが出来る ・障害者支援施設が実施することで、地域の方々に施設のサービスや取り組みをPRすることが出来る ・市内社会福祉法人の商品を参加記念品に使うことで福祉商品の宣伝、周知に繋げることができる